



京丹後市

Kyotango City

商工会だより

協働・共感で響きあう
まちづくりをLEADする
京丹後市商工会

2
VOL.75

Kyotango City Society of Commerce & Industry

京丹後市商工会 〒627-0012 京都府京丹後市峰山町杉谷836-1

●TEL.0772-62-0342 ●FAX.0772-62-3553

●URL : http://kyotango.kyoto-fsci.or.jp

旅館と漁師が連携・連動し、 丹後の「海」・「文化」・「巨岩(洞窟)」を世界へ発信！

「女将の挑戦と漁師の誇りが融合した遊漁船とび丸タクシー」

事業名

未知なる海の京都・丹後海岸の魅力を活かした遊漁船とび丸タクシーの開催・提供



株式会社と屋
女将 池田香代子さん

平成26年2月3日付で標記事業(計画)が、経済産業省から地域産業資源活用事業として認定され、今後、様々な支援策を活用しながら実現を目指す。

経緯

株式会社と屋は、平成21年に当商工会が実施した「むらおこし総合活性化事業」をきっかけに「丹後をひとつの宿」として広域に亘る観光集客サービスの開発や「丹後らしいおもてなしの心」を共有して、地元漁師の西口さんらと共に、丹後の海岸線を漁船で巡る「とび丸タクシー」の準備と試験運行を開始。安全

運航のためのマニュアル作りから遊覧コースの調査、漁業者をガイドとするためのガイドブックの作成や地元住民・同業者への説明会、新たなコースの開発など試行錯誤を繰り返して、丹後町を中心に理解者や協力者で「丹後体験観光組合」を結成した。

また、同時に「NPO法人まちづくりサポートセンター」理事長 中江忠宏氏「などに協力をお願いしながら、丹後の海岸を眺めながら歩ける「ジオパーク体験ツアー」や「ウォーキング体験ツアー」など丹後半島を体験と交流で楽しんでいただけのサービスを多く開発した。

そんな中でも特に今年(平成25年)6月に発見した犬ヶ岬(竹野漁港沖)にある2つの洞門を巡る(青の洞窟・愛の洞窟)コースとオプショナルとして開発した定置網漁体験、等と協力・連携しながら、京丹後市のジオの魅力と住民と

の交流を楽しんでいた。約3ヶ月で延べ参加者480人を超えるという人気体験観光プログラムとなり、漁業衰退を悩んでいた漁業関係者からも強い手ごたえを感じたとの声が上がった。

その甲斐と口コミ効果もあって、NHKをはじめ、民放のテレビやラジオ、旅行雑誌などの国内メディアをはじめ、中国などアジアのマスメディアにも取り上げられたことから、山陰海岸ジオパークとしての丹後海岸の魅力が大手旅行会社やネットエージェントと呼ばれる旅行ビジネス関係者にも伝わり、丹後の魅力と丹後人の人情や人となりを体感できる旅の目的を提案してほしいとの要望を得て、計画書作成・申請を行った。

本サービスの要であるガイド役となる人材「丹後マイスター」の確保と養成については、過去に当会が実施した「体験インストラクター養成講座」からそのノウハウを得て、今後は、ガイド(マイスター)の発掘からスキルアップまでを自分たちで行うことで、担い手の確保と地域全体のガイドの能力を高めていく。このことで、地域全体のクオリティーが向上し、旅行会社や一般顧客に対しての信頼も高まり、地域観光ブランドが確立されると期待する。



漁業マイスター 西口敏明さん



ジオパークマイスター・歴史マイスター 中江忠弘さん

お客様に感動を与える 「素敵なラッピング講習会」 を開催しました



高い販売促進活動につながることを理解していただきました。ちょっとしたテクニックで、お客様の購買心理を刺激する「ラッピング」を、実際に教材や持参していただいたお店の商品を使って実践していただき、受講者からも「楽しく身につけることができました！」と好評をいただきました。今後も定期的に「店舗で活用できる講習会」を計画していきますので、積極的にご参加ください。

2月4日(火) 弥栄支所にて、ラッピングコーディネーターをお招きし、「素敵なラッピング講習会」を行いました。市内事業所より28名の受講参加のもと、お客様の要望に自信を持って応えられる包装テクニックを学んでいただきました。さらに、講習作品を店内ディスプレイにも活用することで、訴求効果の

消費税価格転嫁対策支援 消費税価格転嫁対策窓口相談等事業

平成26年4月および平成27年10月に予定されている消費税率の引上げを見据え、中小企業・小規模事業者の円滑・適正な価格転嫁を支援するため、各商工会に「消費税転嫁対策相談窓口」を設置しています。消費税転嫁対策相談窓口では、弁護士、税理士、中小企業診断士等様々な分野の専門家と連携を図りながら、政府の価格転嫁対策(消費税転嫁対策特別措置法、消費税に係る経過措置等)や価格転嫁に資する経営力強化(価格戦略、コスト見直し、資金繰り等)に関する支援を行います。どうぞ、お気軽にご相談ください。(京丹後市商工会 TEL:62-0342)

日本よ何処へ!! 日本経済のゆくえ ~世の中の流れ~

新春経済講演会を 開催しました



去る、1月9日(木) 慶應義塾大学大学院教授の岸博幸氏を講師に迎え、新春経済講演会を開催。「日本よ何処へ!!日本経済のゆくえ~世の中の流れ~」と題し、日本経済の動向等について、分かりやすく講演いただきました。

講演会では、アベノミクスの内容とその成果、課題等について語られ、本当の山場は来年、春の統一地方選挙や夏の自民党総裁選、秋の消費税10%への増税など政治の動きが景気に大きく影響すると指摘。消費税増税で年度当初

に景気が落ち込むものの、金融緩和等アベノミクス効果で必ず好転する。しかし、その景気回復は、大都市・大企業からであり、地方・中小企業への波及には時間がかかる。ただ待っているのではダメ。先日亡くなられた「やしきたかじん」さんのゲスト満足思考、「AKB48」の経営戦略等々を例にあげ、地方行政・中小企業ともに、知恵と創意工夫、前例にとらわれないビジネスイノベーションが生き残るカギ、若い柔軟な発想の活用で活路は見いだせると語られました。

主催：機械金属業部会・工業部会
共催：京都府織物・機械金属振興センター

人材育成セミナー 「なぜなぜ分析」



講師のCSチャレンジ・サポート所長
中小企業診断士 小坂雄二氏



平成26年2月4日(水) PM1:00~5:00
丹後・知恵のものづくりパーク研修室にて

~経営者層、従業員の問題解決能力を高める~

製造業の現場は、不良率削減、原価削減等との闘いの日々であり、常に発生した不適合やムダの除去や削減に尽力されています。不適合等が発生した際に採用される方法は、「修正」という方法に偏る傾向が多く、本質的な原因の除去に着目した「是正」処置が採用されるケースが少ないのが現状です。

そこで、不適合等の真の原因に迫る「なぜなぜ分析」をベースに、現場における問題解決能力を向上し、厳しい競争環境に負けない強い経営を実現することを「ねらい」として、人材育成セミナー「なぜなぜ分析」を開催いたしました。

当日は両部会企業より、経営者の方々を含む、現場社員の方々総勢30名のご参加をいただき、真の原因を追究し改善のための「なぜなぜ分析」の基本と実践を、簡単なケーススタディを中心にグループワークで討論いただきました。



グループワークにてディスカッション



ディスカッションの結果を発表

建設業部会

セミナーを 開催しました



2月4日(火) セントラーレ・ホテル京丹後様にて、工務店、建築会社で11年間トップセールスとして、住宅リフォームの営業として年間1億円を売上げ活躍された、前川あゆ先生(株式会社Shuka Berry 代表取締役)をお招きし、「住宅リフォームを年間1億円売ったトップセールスが教える!集客・販促術」と題してご講演をいただきました。

成功事例に基づいた実践的なノウハウ、女性・主婦・母としての買手の経験も活かした両方の視点から、お客様が新築、住宅リフォームを契約するまで、職人さんのマナー、印象が顧客満足に直結する、クレームと対応、良い「家」づくりのために欠かせないコミュニケーション等について、営業力強化につながる内容で、約40名の参加者の皆様は熱心に聴講されておられました。